

大分リハビリテーション専門学校 言語聴覚士科

3年生 嚥下造影検査(SVF)実習!!



4/22(土) 言語聴覚士科3年生は別府市にある黒木記念病院にて、嚥下造影検査(SVF)の検査実習を行いました！言語聴覚士にとっては重要な検査の一つで飲み込みの障害(嚥下障害)の有無や原因を発見するために使用されます！

はじめに診療放射線技師の図師先生より、本検査の基礎知識や実施上の注意点についての講義が行われました。その後は、当校の卒業生である3名の言語聴覚士に協力して頂き、検査実施の流れ・言語聴覚士の役割を教わりながら、学生は検査者と被検査者のどちらもを体験することができました♪
言語聴覚士として現場に出てからも必要な技術ですが、今回学んだことをまずは来月からの臨床実習で活かしていきましょう！